

名取川水系広瀬川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

1. 説明文

- (1) この図は、名取川水系広瀬川の下記区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の広瀬川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により広瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- | | |
|----------------|--|
| (1) 作成主体 | 宮城県 |
| (2) 指定年月日 | 令和元年5月31日 |
| 変更年月日 | 令和6年5月31日 |
| (3) 告示番号 | 宮城県告示第536号 |
| 変更告示番号 | 宮城県告示第371号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項 |
| (5) 対象となる河川 | 名取川水系広瀬川(実施区間)
左岸: 坂下沢の合流点から広瀬橋まで
右岸: 坂下沢の合流点から広瀬橋まで |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 広瀬川流域の2日総雨量678.6mm |
| (7) 関係市町村 | 仙台市 |

